

内務卿の演説や 移民問題で賑ふ

犯罪方面でも研究を發表

内務省第二日(昨日)の演説は、千九百二十七年の間に對する犯罪統計の報告を以て、移民問題の減少を示した。犯罪統計の減少は、移民の減少を示した。犯罪統計の減少は、移民の減少を示した。犯罪統計の減少は、移民の減少を示した。

犯罪減少

犯罪防止方法 博士の演説

犯罪防止方法博士の演説は、犯罪の減少を示した。犯罪防止方法博士の演説は、犯罪の減少を示した。犯罪防止方法博士の演説は、犯罪の減少を示した。

知事や市長の歓迎 事業大會總會

議長リ一氏の演説 盛會だつた一昨夜

知事や市長の歓迎事業大會總會の議長リ一氏の演説は、盛會だつた一昨夜。知事や市長の歓迎事業大會總會の議長リ一氏の演説は、盛會だつた一昨夜。

の得意

の能辯を揮

の得意の能辯を揮。の得意の能辯を揮。の得意の能辯を揮。の得意の能辯を揮。

庭球大會が 大賑ひ

入場一萬五千 佛名選手破る

庭球大會が大賑ひ。入場一萬五千。佛名選手破る。庭球大會が大賑ひ。

夏期學校

來月一日より 開校

夏期學校。來月一日より開校。夏期學校。來月一日より開校。

救世軍參觀

社會事業家 大試合

救世軍參觀。社會事業家大試合。救世軍參觀。社會事業家大試合。

日米有志午餐會

七月一日總領事主催

日米有志午餐會。七月一日總領事主催。日米有志午餐會。七月一日總領事主催。

小鳥の 叔父さん

平田氏死去

小鳥の叔父さん。平田氏死去。小鳥の叔父さん。平田氏死去。

銀洋丸から 投身自殺

忽ちの支那人 廿九日

銀洋丸から投身自殺。忽ちの支那人。廿九日。銀洋丸から投身自殺。

故ブリス大將 追悼會

來月三十日 盛大に舉行

故ブリス大將追悼會。來月三十日盛大に舉行。故ブリス大將追悼會。

比島人にナイフで 腹を刺され絶命

リパチー島の慘劇

比島人にナイフで腹を刺され絶命。リパチー島の慘劇。比島人にナイフで腹を刺され絶命。

富豪婦人を轢き殺す

ハイウェイを横切り

富豪婦人を轢き殺す。ハイウェイを横切り。富豪婦人を轢き殺す。

本日開場 名優の行列

フオック劇場

本日開場。名優の行列。フオック劇場。本日開場。

起訴さる 衝突青年が

検屍を開始

起訴さる衝突青年が。検屍を開始。起訴さる衝突青年が。

本日開場 名優の行列

フオック劇場

本日開場。名優の行列。フオック劇場。本日開場。

高尾鶴松 三澤藥局

移轉廣告

高尾鶴松。三澤藥局。移轉廣告。高尾鶴松。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

日本小包 富士運送會社

船客手荷物

日本小包。富士運送會社。船客手荷物。日本小包。

小幡女子裁縫學校

氣をつけ

小幡女子裁縫學校。氣をつけ。小幡女子裁縫學校。

赤い夕陽

北米一手取

赤い夕陽。北米一手取。赤い夕陽。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

日本小包 富士運送會社

船客手荷物

日本小包。富士運送會社。船客手荷物。日本小包。

小幡女子裁縫學校

氣をつけ

小幡女子裁縫學校。氣をつけ。小幡女子裁縫學校。

赤い夕陽

北米一手取

赤い夕陽。北米一手取。赤い夕陽。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

日本小包 富士運送會社

船客手荷物

日本小包。富士運送會社。船客手荷物。日本小包。

小幡女子裁縫學校

氣をつけ

小幡女子裁縫學校。氣をつけ。小幡女子裁縫學校。

赤い夕陽

北米一手取

赤い夕陽。北米一手取。赤い夕陽。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

温泉の素

FUJII CO.

温泉の素。FUJII CO. 温泉の素。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

死亡廣告

友友次郎

死亡廣告。友友次郎。死亡廣告。

移轉廣告

三澤藥局

移轉廣告。三澤藥局。移轉廣告。

果實は賣行よく 野菜市況は不振

桑港の農産市場は區々

果實は賣行よく... (Market report for fruits)

桑港市場 六月廿七日

果物相場... (Market prices for various fruits)

野菜相場... (Market prices for various vegetables)

米穀相場... (Market prices for rice and grain)

米國最大の飛行會社 合同成立す... (News about a flight company)

整理する 大鐵道社が... (News about railway company reorganization)

蒼白き薔薇 中村武羅夫作... (Literary piece)

種子卸 小賣... (Advertisement for seed business)

種子卸 小賣... (Advertisement for seed business)

大阪大藥店... (Advertisement for Osaka Daikyo Pharmacy)

天賞堂藥舖... (Advertisement for Tenkyo-do Pharmacy)

ROCAMBOLES... (Advertisement for Rocamboles pills)

新講讀者募集者トステンコ... (Advertisement for a new lecture series)



桑港 村山有君 後援

本會は長野縣出身、村山有君をして日米社提供の奨學金を受領すべ...

奨學資金に 金一千弗提供

- 一、参加者の資格
二、期間
三、方法
四、賞金
五、副賞
六、手数料
七、疑義

桑港日米新聞社 羅府日米新聞社

南加版

副會長以下四名辭職 遠山内閣も流産か

引止め運動に必死

前閣僚の崇りが怖い
書記長ごころの騒ぎに非ず

副會長 藤田 泰次郎
副會長 津田 清
副會長 加古 亮一
副會長 森岡 繁

仰天し

折角一致して

南加野球聯盟戦

若人の血は躍る

七月二十五日から開始

野球聯盟の夏季リーグ戦は、七月二十五日午後八時、南加野球聯盟戦が開始される。参加チームはA組、B組、C組の三つに分かれ、各組内で順位を争う。試合は激戦が予想されている。

リース権を喰止めた

問題の羅海産事件

同胞側は藤井ライト両氏に依頼

羅海産事件のリース権問題について、同胞側は藤井ライト両氏に依頼し、法的な対応を求めている。この事件は、地域の発展と個人の権利の衝突を象徴している。

西本願寺

出張日程

六月九日、十日、十一日

西本願寺の出張日程が発表された。六月九日、十日、十一日の三日間、各地を巡回する予定である。

吹寄大会

日主催學園援助

吹寄大会

吹寄大会の開催が決定した。日主催學園の援助により、大規模な大会となる見込みである。

六本氏遺族に對して

再び示談の交渉を

夫人側より安部氏に依頼

六本氏遺族と安部氏との示談交渉が再び進められている。夫人側から依頼された交渉は、進展を遂げている。

女身苦行

直木三十五作

女身苦行

直木三十五作の『女身苦行』が話題となっている。この作品は、女性の苦難を描いた傑作である。

仇討浄瑠璃坂

直木三十五作

仇討浄瑠璃坂

直木三十五作の『仇討浄瑠璃坂』が話題となっている。この作品は、義経の伝説を基にした傑作である。

大久保歯科醫院

ロイヤルビル内
245 E. 1st St. Los Angeles, Cal.
電話: 212-1111

羅府日米新聞

ロイヤルビル内
245 E. 1st St. Los Angeles, Cal.
電話: 212-1111

かまぼこ

長本
電話: 212-1111

小谷英雄

小谷英雄事務所
電話: 212-1111

胃腸ダイゼリン

胃腸の健康を守る
THE IWAKI DRUG CO.

ゴキブリ

ゴキブリ退治薬
THE IWAKI DRUG CO.

ワイタミンA

視力向上に効果的
THE IWAKI DRUG CO.

ラッキータキシ

122 N. SAN PEDRO ST.
電話: 337-7

松竹映画加茂特作品

北都齋謙遊
電話: 337-7

富士活動常設館

電話: 337-7

肥後屋ホテル

245 E. 1st St. Los Angeles, Cal.

藤井事務所

電話: 212-1111

味の素

味の素株式会社

印刷

印刷部

太陽光線治療器

皮膚病治療に効果的

ホルバート

ホルバート事務所

野木

野木製薬

精神

精神科

精壯

精壯薬

昨日の悩み

今日の喜び

アツマ化粧品

アツマ化粧品

日本郵便手販賣

日本郵便手販賣

フレスノ(廿六日)

ハンフオードで 夏季雄辯大會

新進佛青クラブ主催

七月十三日、ハンフオードで夏季雄辯大會が開催された。主催は新進佛青クラブ。会場はハンフオードのホール。参加者は佛青の若手を中心に、各界の有志者が集った。大会は午前九時から午後五時まで行われ、雄辯力豊かな発表が相次いだ。優勝は佛青の若手であった。大会は大成功に終わった。

飯野甚内氏 急病で永眠

飯野甚内氏(八十八歳)が急病で永眠した。氏は長年、佛青の活動に尽力し、佛青の発展に貢献した。氏は佛青の長老であり、佛青の若手には多くの指導を与えた。氏の死は佛青の一大痛失である。葬儀は佛青の会館で行われ、多くの佛青関係者が参列した。

葡萄の日焼

この三日の晴天で、葡萄の日焼が甚しくなっている。農家は日焼による被害に悩んでいる。農家は日焼による被害を軽減するために、日焼防止ネットをかけるなどの対策を行っている。しかし、日焼による被害は依然として深刻である。農家は日焼による被害を軽減するために、さらなる対策を講じる必要がある。

救世軍の追悼會

救世軍の追悼會が開催された。追悼會は救世軍の功績をしのび、救世軍の精神を継承することを目的とした。追悼會には救世軍関係者だけでなく、一般市民も参加した。追悼會は大成功に終わった。

再び二世問題

再び二世問題が議論されている。二世問題は佛青の発展にとって重要な問題である。佛青関係者は二世問題を解決するために、様々な対策を講じている。しかし、二世問題は依然として深刻である。佛青関係者は二世問題を解決するために、さらなる対策を講じる必要がある。

出張説教

出張説教が行われた。出張説教は佛青の活動の一環として行われる。出張説教には佛青の長老が参加し、佛青の活動の重要性を説教した。出張説教は大成功に終わった。

ハイセル 新築に決す

ハイセルの新築に決した。ハイセルは佛青の活動の一環として行われる。ハイセルの新築は佛青の発展にとって重要なことである。ハイセルの新築は大成功に終わった。

伊藤船長 近々来沙

伊藤船長が近々来沙する。伊藤船長は佛青の活動の一環として来沙する。伊藤船長の来沙は佛青の発展にとって重要なことである。伊藤船長の来沙は大成功に終わった。

銀行留學生 決定す

銀行留學生の決定がなされた。銀行留學生は佛青の活動の一環として行われる。銀行留學生の決定は佛青の発展にとって重要なことである。銀行留學生の決定は大成功に終わった。

改稱披露

改稱披露が行われた。改稱披露は佛青の活動の一環として行われる。改稱披露は大成功に終わった。

死亡廣告
御禮廣告
御注文は
夏服の
御注文は
御禮廣告
御注文は
夏服の
御注文は

PRO-VITA REGISTERED TRADE MARK

生命素

最高科學を超越せる完全なる營養素
萬病に打ち勝つ體力を作る

慢性の胃腸病 心臓病 腎臓病 肺結核 神経衰弱
リウマチス 生殖機能

値下げ新定価 四週間分十五弗 二週間分九弗 一週間分五弗

能衰弱婦人病小兒の虚弱其の他一切の慢性病は藥物や一時的療法ではトモ治らない。然し病者自身の體力を完成すれば、養分の結晶たる「生命素」は衰弱せる胃腸の働きを待たずとも直ちに血液となり病氣と戦ひ續けて缺乏し切つた營養分をどしどし補給して一日は一日と強大なる體力を作り上げ如何なる慢性病をも根本から治癒に導くものである。論よりは證據である。直ちに生命素の服用を断行し驚くべき効果を實驗して永年の病苦病弱より救はれよ!

生命素の原料
野苺、甘藷、一果實、十種
野苺、甘藷、一果實、十種
野苺、甘藷、一果實、十種

元 賣 販 製 創
所 究 研 養 營 岡 松
112 N. San Pedro St., Los Angeles, Calif.

サクラメント (廿七日)

致死金を奪つて 死體を投水せるか 遺棄の自動車には血痕 點々非業の最後を語る

ニユーキャスル通信 この四五日中には連日の連日に...

ローダイ通信 本報記者が、昨午、ローダイ...

米國煙草會社が 卷煙草の霸王 なるまで

不幸なる被 害者の身元 御禮廣告

御禮廣告 御禮廣告 御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

米國第一

デルタのセロリは 本年の作は七千英加

ワツソビル 長老教會記事

不幸なる被 害者の身元

御禮廣告

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10655.

Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter.

SAN FRANCISCO, CALIF., FRIDAY, JUNE 28, 1929.

Copyright 1928 By The Japanese American News

Per Month \$ 1.00 Per Year \$11.00

L. A. TEMPLE NINE TAKES LOOP TITLE

Hongwanji Boys Down Methodists in Two Games Sunday

Special to The Japanese American News LOS ANGELES, June 27—The Japanese Epworth baseball nine lost a doubleheader to their strongest rival, the Nishi Hongwanji nine, in the championship series last Sunday, June 23. Epworth boys lost the first game 10 to 2, and the second by 10 to 4. The games were played at Manchester. By virtue of this victory the Templars won the Southern California League title.

Although they occasionally displayed flashy work, the losers on the whole showed poor form. They evidently were suffering from their star hurler, Tad Nanbu.

Bank of Nippon Reports on Huge National Debt

TOKYO, June 27—The Bank of Japan reported the outstanding national debt as computed at the end of May to be as follows: domestic debt, 9,768,476,000 yen; foreign debt, 2,186,640,000 yen. The increase in the debt since the end of May of 1928 follows: domestic, 1,090,000,000 yen; foreign 140,000,000 yen.

American Capital In Japan To Form Petroleum Company

TOKYO, June 26—A gigantic petroleum corporation, capitalized at \$5,000,000, will be established here through Japanese and American capital, according to announcement made today.

This new combine will be formed by the Associated Gas Company of America and the Mitsubishi Commercial Corporation of Japan, which will each put up half of the capital. Refining of oil from Saghalien and elsewhere will be the purpose, as revealed by the Mitsubishi officials.

SUMMER DIARY

By A SACRAMENTAN

VACAVILLE, June 25—Heat! Heat! nothing but heat for last several days. The faithful reviewer starts the day at the point 90 in the "Summer-Kitchen." When we come home for lunch the hungry wolves, the mercury is at the point 102 to 106 generally. Can't eat anything but if we don't have to suffer the consequences around 5 o'clock in the ranch, so we pour plenty of tea on rice and dump them in our stomachs with whatever "okam" we can find on the table.

The other day, I drank nearly a gallon of water in the ranch. It was roasting. No wind. Toward 4 o'clock I began to feel tired and dull. Sat on the top of the ladder and took my pulse, and counted 94—my normal is 68 to 70. I almost fell off the ladder. I was going to put through the last two hours, but couldn't stand any longer. Came home and jumped right into my broken single-bed in the tent with two tablets of Bayer's Aspirin in my mouth. Oh, how I perspired! Laid off the whole next day, which means minus four dollars plus fifty cents.

AT ASILOMAR Miss Kiku Domoto and a Miss Mary Kikuchi are also attending the Student Conference at Asilomar.

ty cents (for meals) from my account. With four and half you can purchase a history text, I groaned.

A Born Fighter



Frank Lee, one-year-old scion of the Lees of San Francisco, is a born fighter like his ancestor, Robert E. Lee, his muscular development being that of a child of five.

KNIFE KILLS STOCK 'N MAN

Filipino Alleged To Have Stabbed Him After Quarrel

Special to The Japanese American News STOCKTON, June 27—Shoto Nishimura, a Japanese laborer employed at the Fukushima Camp, was killed by a knife thrust following a quarrel with a Filipino workman last night about ten o'clock at the camp operated by Zensuke Kanegai on the Liberty Island near here.

The two went to the Fukushima Camp to obtain celery plants, when the tragedy occurred. The Filipino thrust the knife into Nishimura's abdomen, according to reports reaching here today.

S. F. Young People Enjoy Visits To L. A. And Asilomar

Miss Frances Inbe returned to Sacramento Saturday, after a very busy week in this city. Her whole week was spent in dressmaking for a few of her friends. There is no vacation for her wherever there are women; such is the life of a popular modiste.

ASILOMAR VISITORS "Dink" Hasegawa, Shiro Higuchi, Chao Yonezu, and Mrs. Fumi Yonezu were spent in dressmaking for Asilomar, where they visited friends attending the Student Conference there.

GUESTS FROM L. A. Misses Oki and Kiyu Murata and Fusae Hori of Los Angeles drove up from Asilomar where they are attending the Student Conference and visited a day in this city with Mrs. Fumi Yonezu. From their remarks, they enjoyed the "ups and downs" on the hilly streets and they much admired the S. F. Firemen, who "with arms like steel" turned their car around when they ran out of gas on one of the highest hills on 19th Avenue.

AT ASILOMAR Miss Kiku Domoto and a Miss Mary Kikuchi are also attending the Student Conference at Asilomar.

ty cents (for meals) from my account. With four and half you can purchase a history text, I groaned.

DEATH ENDS CAREER OF FRESNO MAN

Iino Was Manager Of New World Daily's Branch Office

Special to The Japanese American News FRESNO, June 27—Jinnal Iino, veteran Japanese journalist and Fresno branch manager of the New World News of San Francisco, died last night about 11 o'clock at the Okonogi Hospital as a result of an attack of hemorrhage. The funeral services will be held Saturday afternoon, 2 o'clock, in the Japanese Congregational Church.

S. F. DOCTOR WINS HONOR

Kasamoto Is Selected Resident of X-Ray Of U. C. Hospital

Dr. Sadaichi Kasamoto, graduate of the University of California Medical School last May, was chosen as the resident in X-ray at the U. C. Hospital here. This position puts him in charge of this particular department. Kasamoto is a Hawaii-born and is a former president of the Hawaii Club of San Francisco.

Other Japanese graduates have been accorded honor by the same institution in the past. Dr. Kiyasu has recently been promoted as instructor in the Department of Obstetrics. Dr. Harada is an assistant in the Department of Surgery. They are all very popular in the local Japanese community.

Kakehi Elected To Lead Endeavors For New Semester

George Kakehi, a member of the Reformed Church Sunday School, was elected president of the Junior C. E. Society at a recent meeting. Miss Chiye Kakehi is vice-president, Victor Abe, secretary, and Tameko Amemiya, treasurer.

San Martin YMBA Ball Team Defeats Mt. View Players

Special to The Japanese American News SAN MARTIN, June 26—Dressed in their new white uniforms, members of the newly organized ball team of San Martin Y. M. B. A. won its first game from the Kiyowa Club of Mountain View by the score of 10 to 12 last Sunday.

The star of the day was Tokio Tagawa, who fanned out ten men in seven innings. The batteries consisted of Tagawa, Shigemori and Tagawa for San Martin; and Shiraki, Tanaka and Kiyomura for Kiyowa. San Martin team is anxious for a game with any class "B" team.

Communications should be addressed to the Shigemori Bros., San Martin 29, or P. O. Box 92.

Miss Sato Hostess At Informal Dance Held In San Mateo

Special to The Japanese American News SAN MATEO, June 27—Miss Stella Sato was the hostess at a dance party given in honor of her brother's graduation, at their home on 38 N. Humboldt street, San Mateo, last Friday evening. Music was furnished by Miss Tomie Tsushi and Shingling Omoto from San Francisco. For those who did not dance a bridge proved to be very entertaining. Everyone, however, enjoyed the delicious refreshments that were served.

GRADS ENJOY PARK PICNIC

Annual Affair Staged By Raphael Weill School P-T. A.

The many Japanese graduates of the Raphael Weill School were guests of Parent Teachers Association Sunday afternoon at a delightful party held in Golden Gate Park. The young people enjoyed the afternoon at the Children's play ground, where orange juice, ice cream, sandwiches and cakes were distributed to the delighted young guests.

This annual affair has heretofore been celebrated in the school activity room. Due to the large number of graduates this semester the P-T. A. decided to turn the party into an outdoor affair.

OUR JUNIOR SECTION

NEW MEMBERS Mary M. Funamura, age 12, birthday Feb. 15 (Mary was nearly a valentine) Route 1, Box 342, Acampo, California. Minnie Funamura, age 10, birthday Sept. 13, Route 1, Box 342, Acampo, California. James Funamura, age 8, birthday Dec. 5, Route 1, Box 342, Acampo, California.

These three are very welcome indeed. And we thank them for their excellently written letters and for these good jokes.

FIRST AID Tom: Quick, call a doctor. Jack: I don't know how to do that. Jim: Oh, that's nothing. Let him eat some blotting paper.

And from Minnie: Bill: What is all that noise down there? John: I got hold of a wild cat. Bill: Can you hold him? John: I can hold him, but I don't know how to let go of him.

George sends this one: Tenderfoot: A donkey was tied to a rope six feet long, and 18 feet away there was a bundle of hay, and the donkey wanted to get it. How did he manage to do it? First Class Scout: He gave up. Tenderfoot: Oh, no. He just walked up to the hay and ate it.

First class Scout: But you said he was tied to a rope six feet long. Tenderfoot: So he was. But you see the rope wasn't tied to anything.

How many of you are Scouts? When you write your next letters, will you tell us if you belong to any clubs (besides this one) or organizations?

S. J. YOUTH PAISED FOR PAL RESCUE

Hashimoto Saves His Friend From Death In Water Plunge

Special to The Japanese American News SAN JOSE, June 27—Calvin Hashimoto, who was nearly drowned in his effort to rescue his friend, James Uemura, is today receiving congratulations for his heroic efforts.

James Uemura, a popular local ball player, sank several times while swimming in the Vendome pool last week when Hashimoto came to his aid. The rescued youth had been exhausted and was perilously near drowning.

After working nearly an hour on him, the attendants were able to revive him and send him to the San Jose Hospital.

Y TO START BOYS' WORK

New Summer Activity Under Way At S. F. Japanese YMCA

To promote boys' idle hours into useful activity the local Japanese "Y" Boys' Division will sponsor a summer program for its members as well as non-members from June 25. The program includes hikes, hobby clubs, industrial trips, competitive games, social games, educational lectures, fishing, swimming, and interesting lectures.

The summer club will be known as the "Blazing Arrow Funsters." The program is in charge of Fred M. Koba, Director of Boys' Work. All interested boys are welcome to participate. The first part of the program will close on July 1 and resume on July 20.

POSITION OF DEMOCRACY IN JAPANESE GOVERNMENT

By L. G. MASUI (Continued from Wednesday)

On the other hand, Democracy as meaning "government for the people and by the people" has been accepted. Democracy in this sense is not a new thing. It has been actually practiced by the successive rulers in our national history and is particularly emphasized by the Confucian ethics. It was Emperor Meiji who recognized the importance of public opinion in the governance of a country and put it in the Charter Oath of Five Articles. But the idea, as expressed by the word "democracy instead of any other words to which we had been accustomed has the advantage unpossessed by other terms in that it connotes a concept of right rather than a mere idea or ideal.

The most tangible manifestation of democracy in this sense is expressed by the popular demand for the right of suffrage. Japan went rather slowly in extending the suffrage right, having adopted universal suffrage in 1925. Popular participation is judicial administration has also been granted to the people through the adoption of a jury system which became operative last fall. Our women leaders are now demanding suffrage for the women of the country, and it is likely that woman suffrage will become a reality within the next decade or so. It is the very nature of de-

mocracy that it is contagious. Through the teaching of democracy, our people came to appreciate the worth of human personality and this intellectual awakening forms the basis of the claims now being made in the nation's industrial, educational and social fields. Democracy in the present age necessarily leads to a socialism of one sort or another. The respect for human personality is inevitably followed by a demand for social respect—whether tangible or intangible—for each personality. Those who hitherto have had no voice in the management of the affairs of their respective fields of endeavor are now demanding a right to participate in it. We have had numerous strikes not only in factories but also in schools and colleges, chiefly because of this popular demand.

Even professional workers on several occasions threatened to strike by way of redressing their grievances against the officials of the National Wrestling Association.

The old Japanese ethics placed much emphasis on the respect the younger should show to the seniors but this is also changing. Within the family itself, Democracy has made its broadest to the amusement of the parents has formed the despotism of the parents has formed the topic of many novels and dramas during the Meiji Era.

EQUALITY AND LIBERTY

The introduction of Maradan Socialism has had its usual effects on the democratic movement of this country. If a worker is entitled to equality and liberty as democracy teaches, he must have them in his daily life; he cannot be satisfied with empty words. But he makes a demand for more wages and shorter hours not in the name of Democracy but in that of Socialism of one kind or another. Why? Because Socialism of whatever brand is intended as an industrial Democracy—a Democracy particularly fitted for the conditions of a machine civilization. Thus, Socialism is more of a means than an end and therein lies a great danger in a country like Japan where Democracy as a concept of right is an imported idea. To be more specific, our people are exposed to the danger of being beguiled by the promises Socialism makes in the name of Democracy.

In this connection it must be remembered that the experience of the British nation has given us the most fitting warning. Great Britain is the most progressive as well as the most conservative country on earth. She has merits as well as demerits both in her internal as well as external administration; she has been leading a dual life in politics and diplomacy. At any rate, she is one of the few great nations in the world today and her experience is of great value to a young nation such as Japan.

(The end)

Gentleness of Japanese Women and Their Colorful Kimonos Praised By Jan Kubelik, World-Known Violinist

Water Floods Mine Where 44 Men Were Caught By Cave-In

Special to The Japanese American News NAGASAKI, Japan, June 27—With the death of 44 miners certain and 38 still missing, the excitement still prevailed at the Matsushima coal mine which collapsed under Japan Sea Monday. The water that poured in from the hole that crashed through the ceiling of the mine has flooded the structure to the depth of 3000 feet.

FINAL RITES FOR S. F. BOY

Funeral for Hagiwara Held At Buddhist Temple Monday

Funeral services for the late Shigeo Hagiwara, 18-year-old son of Goro Hagiwara, owner of the Japanese Tea Garden at the Golden Gate Park, was held at the local Buddhist Temple Monday.

A large group of friends attended the services, which was marked by speeches from representatives of the Buddhist societies. Masao Iatan read the telegrams of condolence. The body was borne to the San Mateo crematorium, where another brief rite was held before it was cremated.

Hagiwara was a prominent member of the Bussel organization. He died from hemorrhage at the Franklin Hospital. His friends are planning to plant a memorial tree in his honor.

participate. The first part of the program will close on July 1 and resume on July 20.

PEACE PACT RATIFIED BY JAPAN RULER

Interpretative Note Cabled To Powers For Approval

Special to The Japanese American News TOKYO, June 27—The Japanese Emperor today formally ratified the Kellogg Anti-War Treaty. His Majesty's action was guided by the recommendation of the Privy Council, which yesterday approved the treaty after much discussion over the interpretative declaration attached to it.

Premier Tanaka today dispatched the declaration to all the signatory powers for approval through the channel of the respective Japanese Embassies.

COUNT UCHIDA'S VIEW It was the contention of Count Uchida at the plenary session of the Council yesterday that the interpretative note was unnecessary inasmuch as the treaty in no wise violated the Japanese constitution. The majority of the councillors, however, disagreed with him and voted to make the declaration a condition of Japan's ratification. Thereupon the Count, who had signed the treaty in behalf of Japan at Paris, resigned from the Council.

AGAINST ADOPTION Two others voted against the adoption of the treaty. They were Baron Admiral Rokuro Takatsusho, who declared that a stronger reservation was necessary to safeguard imperial prerogative, which he believes is undermined in the clause, "in the name of the respective peoples," Dr. Joji Sakurai, on the other, believed that no declaration was necessary as that phrase under question may be construed to mean "for the sake of the respective peoples," and this does not infringe upon the Emperor's treaty-making rights.

Ota, Japanese Ace Snatches Delaware State Tennis Title

WILMINGTON, Del., June 24—By defeating J. Gilbert Hall in the final 6-4, 3-6, 6-4, Tamiyo Abe, Japanese Davis Cup star, won the Delaware State tennis title here Saturday. The doubles crown went to Berkeley Bell and Bruce Barnes, who disposed of Fritz Mercur and J. Gilbert Hall, 6-3, 6-4, 6-3.

Kinmon Gakuen To Hold Annual Camp At Russian River

Thrusting aside all thoughts of book and studies, members of the local Kinmon Gakuen will leave San Francisco on July 3 for their annual trek to the Russian River Camp, under the leadership of Koshi Sunaki, principal.

Under the bright mid-summer sun these students will spend 2 weeks of open-air life by the river side. The camp supervision will be conducted largely by the students themselves, who will be taught the art of self-government. Special arrangements have been made by the instructors to insure safety to all. There will be a camp physician, who will administer first-aid in the event of accident. A library will be installed for the benefit of those who desire to read. As usual, the campers will each write their diaries to be published in The Japanese American News.

Russian River being a popular camping ground, many other groups from this city will conduct their outings there. Boy Scouts, Camp Fire Girls, as well as other gakuem students will pitch their camps there during the summer.

Local Matrons To Hold 2nd Meeting On Tuesday Night

The second monthly meeting of the Young Matrons' Club will be held at the home of Mrs. M. A. Harada, 1503 Laguna St., Tuesday evening, July 2. The Young Matrons' Club is proving to be a great success as the members have an opportunity in this way to meet once a month for an informal chat. A small "tanomoshi" has been started as an incentive to gather since young matrons have fewer occasions

Graduate Of L. A. School Is Out For Nichi-Bei Contest

LOS ANGELES, June 26—Sam Minami, graduate of Gardena high school last year, and expecting to enter the University of Southern California, has entered the Los Angeles Japanese American and Japanese American News subscription contest. His subscription manager is Mr. Noguichi, president of the Japanese Association of Minami.

Hatakeyama Given Bachelor's Degree By Oakland School

Special to The Japanese American News OAKLAND, June 27—Jack S. Hatakeyama, of San Jose, was awarded his B. S. degree today after having completed the requirements at the Polytechnical College of Engineering of Oakland.

Sacramento Girls Visiting This City With Their Father

Miss Grace Muraoka, popular student of the University of Southern California, and her sister, Miss Chiyo Muraoka, are today visitors of San Francisco.

Miss Muraoka had accompanied their father, Rev. K. Muraoka, who is attending the Social Workers' Conference now in session here.

S. Arima, a noted social worker of Japan, now attending the conference is brother-in-law of the two girls.

Hatakeyama Given Bachelor's Degree By Oakland School

Special to The Japanese American News OAKLAND, June 27—Jack S. Hatakeyama, of San Jose, was awarded his B. S. degree today after having completed the requirements at the Polytechnical College of Engineering of Oakland.

THE FIRST SATURDAY IN JULY

The Japanese American Weekly

WILL APPEAR

IT WILL BE ENTIRELY NEW, CLEARER TYPE, SUPERIOR PAPER.

12 ATTRACTIVE PAGES.

DON'T MISS THIS CHANCE FILL IN AND MAIL AT ONCE

The regular subscription rates follow:	
Single Copy \$.15
One Month50
Six Months 2.75
One Year 5.00
For subscribers to The Japanese American News a special inducement will be made through the following rates:	
Single Copy \$.15
One Month35
Six Months 2.00
One Year 3.50

The Japanese American News.
650 Ellis Street
San Francisco, Calif.
Gentlemen:
Please enter my name on your list of subscribers to The Japanese American Weekly.

My name is _____
Address: _____